

測定位置	河川水採水日	比素	堆積物採取日	アスベスト	大気調査目	アスペスト	備考
1 大久保沢、諸子沢川合流部上流	11/20	0.005mg/L	11/20	含有	11/20~11/22	0.20f/L	
2 諸子沢地区消防小屋付近	t	L			11 /20~11/22	0.20f/L	
3 諸子沢集落上流域	_	_	_	_	11/29~12/1	0.20f/L	
4 諸子沢川、英科川合流部	_	_	_	_	11/29~12/1	0.20f/L	
5 目向郵便局付近	_	_	_	_	11/29~12/1	0.20f/L	
6 英科川、安倍川合流部上流	_		_	_	11/29~12/1	0.20f/L	



(令和5年12月15日発表)

葵区諸子沢地内地すべりの環境調査結果について

●報告事項 12 月8日の市長定例記者会見で発表した大気中のアスベスト調査について、追加調査をしていた 4 箇所においても、大気中にアスベストは検出されなかったことを報告します。 【調査内容】 ①大気中のアスベスト濃度調査 調査箇所								
①大気中のアスベスト濃度調査	◆報告事項	て、追加調査をしていた4箇所においても、大気中にアスベストは検出さ						
※1 大気汚染防止法施行規則:工場敷地境界基準(自然環境下での基準値はなし) f:ファイバー、L:リットル ②水質検査によるヒ素含有調査 (12/8 報告) 調査箇所 調査結果 基準※2 1		①大気中のアス/ 1 大久保 2 諸子沢 3 諸子沢 4 諸子沢 5 藁科川 6 藁科川 調査箇所	調查箇所 沢、諸子沢川合流語 地区 消防小屋付置 川 集落上流部 川 藁科川合流部 日向郵便局付近 安倍川合流部上流	部上流(11/20~2 丘 (// 〔11/29~1 〔 // 〔 // 〔 // 而 (// 西 西 話	22) 12/8) // 2/1) 今回報告) //) //) //] 基準※1			
調査箇所 調査結果 基準※2 1	◆内容など	※1 大気汚染防止法施行規則:工場敷地境界基準(自然環境下での 基準値はなし)						
1 <u>0.005 mg/L 未満 定量下限値未満</u> 0.01 mg/L 以下 ※2 環境省による人の健康の保護に関する環境基準値(公共用水域) ③堆積物のアスベスト定性分析 (12/8 報告) 調査箇所 調査結果 基準※3 備考 1 <u>アスベスト含有</u> JIS1481-1 成分:クリソタイル ※3 偏光顕微鏡を使用した定性分析(有無の確認検査) 以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する 恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚			1		其淮※2			
※2 環境省による人の健康の保護に関する環境基準値(公共用水域) ③堆積物のアスベスト定性分析 (12/8 報告) 調査箇所 調査結果 基準※3 備考 1 アスベスト含有 JIS1481-1 成分:クリソタイル ※3 偏光顕微鏡を使用した定性分析(有無の確認検査) 以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚		1						
調査箇所 調査結果 基準※3 備考 1 アスベスト含有 JIS1481-1 成分:クリソタイル ※3 偏光顕微鏡を使用した定性分析(有無の確認検査) 以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚								
1 アスベスト含有 JIS1481-1 成分:クリソタイル ※3 偏光顕微鏡を使用した定性分析(有無の確認検査)以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚		③堆積物のアスベスト定性分析 (12/8 報告)						
※3 偏光顕微鏡を使用した定性分析(有無の確認検査) 以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛 散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後 の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する 恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚		調査箇所	調査結果	基準※3	備考			
以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚		1	アスベスト含有	JIS1481-1	成分:クリソタイル			
散していないことから、現時点では健康上の心配は無いと考えます。今後 の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する 恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚		※3 偏光顕微鏡を使用した定性分析(有無の確認検査)						
の土砂撤去作業等については、土砂に含まれているアスベストが飛散する 恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚		以上の結果から、土砂にはアスベストが含まれていますが、大気中には飛						
恐れがあることから、関係機関に対して、必要な措置を講じるよう注意喚								
		燃れかめることから、関係機関に対して、必要な措直を講じるよう おたたいます						

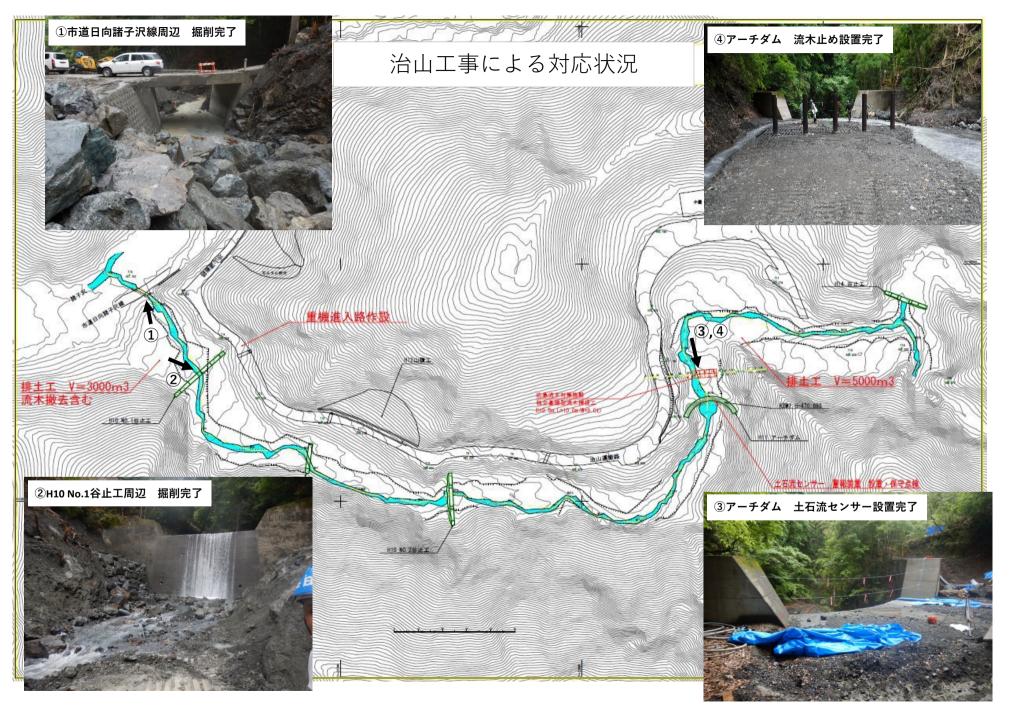
別紙資料 位置図

【問合せ】

治山林道課 治山係 (清水庁舎 6 階) 担当 森、平井、杉山

電話 054-354-2145





静岡県中部農林事務所治山課 5

(静岡県中部農林事務所治山課)

1 経 緯

- ・静岡市葵区諸子沢地区において、令和5年8月14~17日の降雨により8月21日 に山腹の大規模な深層崩壊が発生し、下流に位置する市道に大量の土砂・流木 が堆積した。
- ・崩壊地源頭部において、平均幅 150m×斜面長 500m程度にわたり土塊が移動し、令和 5 年 9 月に実施した差分解析では、崩壊地中腹に 12 万m3 程度の不安定地すべり土塊が残存していることが分かっている。







2 林野庁学識経験者による緊急調査の実施

森林保全課から、林野庁専門家チームに要請し、令和5年8月31日に崩壊地 左岸、9月1日に右岸の、林野庁並びに森林総合研究所の学識経験者による緊急 調査を実施した。

委員からは、想定される対策工の提案とともに、不安定土塊が一気に流れ下る 恐れは小さいものとの意見があった。

3 静岡市葵区諸子沢地内地すべり防災対策委員会

この崩壊を受け、静岡市市治山林道課が、静岡大学、静岡理工科大学、森林総合研究所、砂防課、森林保全課、中部農林事務所からなる「静岡市葵区諸子沢地内地すべり防災対策委員会」を設置し、令和5年9月11日に第一回の委員会を開催した。委員より、蛇紋岩に含まれるアスベスト・地下水のヒ素の調査、空中電磁探査の雨期乾季2時期実施等の意見があった。

また、10月17日には、委員の出席が必要数に満たなかったため、委員会ではなく現地視察及び意見交換会の形で現地調査を実施した。引き続き、令和6年5月及び8月に第2・3回委員会(全3回)を開催予定である。

4 令和5年度工事·委託実施状況

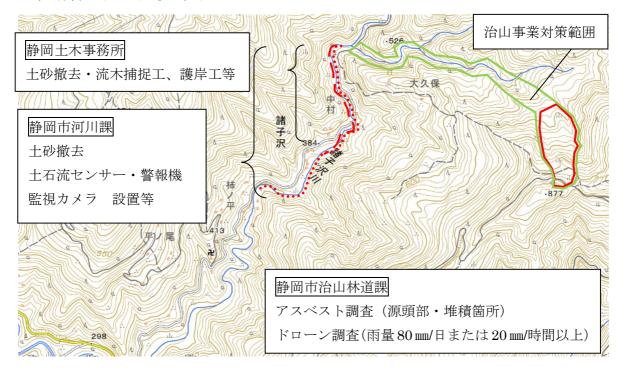
工事・委託名	契約額(千円)	内容	受注者	備考
令和5年度県土強靭化	9,900	既存資料調査、地形判読	国土防	業務実施要
対策(治山)大久保沢		作業、現地調査、報告書	災技術	請書第1号
測量調査委託		作成		
令和5年度県単治山	6, 985	調査ボーリング2本	日本工	災害応急業
地すべり (施設等管理)			ルダル	務実施要請
大久保沢地質調査委託			1	書第1号
令和5年度県単治山	11,473 (砂	地すべり防止区域指定申	国土防	業務実施要
地すべり (施設等管理)	防課予算	請書作成、図面作成、監	災技術	請書第2号
大久保沢測量設計等委託	と合併)	視カメラ設置・維持管理		
令和5年度治山(緊急	97, 680	地すべり調査、設計、測	国土防	業務実施要
地すべり)大久保沢		量、解析	災技術	請書第3号
調査測量設計委託				
令和5年度治山(緊急	276, 100	土砂撤去、流木捕捉工、	中栄建	出動要請書
地すべり)大久保沢1工事		土石流センサー	設	第1号
令和5年度治山(緊急	75, 889	ボーリング暗渠工 1000m	㈱飛島	
地すべり)大久保沢2工事		(2箇所)	建設	
令和5年度治山(緊急		ボーリング暗渠工		
地すべり)大久保沢3工事		(3か所)		

[※]地すべり防止区域については、R6.9月頃指定見込

5 事務所における対応予定事業

年度	対応事業	事業費(千円)	内容
R5 (R6	災害関連緊急地すべり	340,102 (一部	地すべり調査
繰越)	事業 (1 号)	除き発注済)	土砂撤去、流木捕捉工
11	災害関連緊急地すべり	520,986 (一部	地すべり対策工
	事業 (2 号)	発注済)	(集水井、ボーリング暗渠)
11	県土強靭化対策 (治山)	19, 245	土砂撤去、丸太柵工 等
R7 以降	総合緊急地すべり対策	精査中	令和6年度を対策開始年度と
	事業(R7 補正以降)		し、5か年内で計画予定。

6 他所管における対応状況



7 課題

崩壊機構を分析し安定解析を実施するためには、地すべり崩壊地内における調査が必要だが、出水時期の挙動を観測してからでないと作業時の安全確保の判断ができない。安全確保ができると判断できた場合には、地すべり崩壊地内での調査を、令和6年の台風シーズン以降に実施したい。



流木対策工施工状況(5月27日)